

令和2年1月6日

院長 倫理委員会 事務部長 総務課長  
委員長

## 平成31年度 第9回 倫理委員会議事録

開催年月日：令和1年12月26日(木) 17時30分～17時40分 第4会議室

出席者：秋葉診療部長、小池副院長、加藤診療部次長、鹿渡事務部長、佐藤看護部長、石井耕教授（外部委員）、高橋光子氏（外部委員）、酒井眼科医員（倫理申請者）

欠席者：鈴木薬剤師、福本総務課長

### 【議事要旨】

《受付番号：2019-63》

課題名「帯状角膜変性に対するEDTAを用いた治療的角膜切除術」

1) 研究の目的等を酒井医員より説明

適応外使用の理由	帯状角膜変性による視力低下や羞明が出現しており治療が必要なため。
実施方法	EDTAを角膜に塗布し沈着したカルシウムを融解除去する。
適応外使用の有効性	帯状角膜変性は角膜にカルシウム塩が沈着する疾患であるが、カルシウムのキレート剤であるEDTAを用いて融解除去することができる。
適用外使用の安全性	重篤な副作用の報告なし
適応外使用で起こり得る主な副作用とその対処法	角膜炎、結膜炎…ステロイド点眼

2) 委員より質疑応答及び協議内容

- ・加藤診療次長／有効率はどのくらいか。
- ・酒井医員／ほぼ100%かと思う。
- ・藤田医局長／どの様な病名になるか。
- ・酒井医員／この薬品自体は病院負担となる。
- ・秋葉診療部長／この薬品は鉛中毒しか適応がない。
- ・石井教授／いつまでとかではなく、この様な状態だと使い続けるものか。
- ・酒井医員／その様になる。年に1～2名の使用となると思う。

協議結果：2019-63については、特に問題が無いため承認とする。

《迅速審査報告》

秋葉委員長より今回審査分の迅速審査（12月23日実施）の6件の承認報告

● 今回迅速審査分

受付番号29-36（変更申請）

課題名「気管支喘息とCOPDの合併病態に焦点を当てた慢性気道疾患患者の包括的前向きコホート研究（PIRICA study）」

福家 聡

受付番号30-16（終了報告）

課題名「肝内胆管がんにおけるFGFRの異常に関する解析研究」

曾我部 進

受付番号27-12（終了報告）

課題名「骨折リスクの高い原発性骨粗鬆症患者に対する骨粗鬆症治療薬の骨折抑制効果検証試験 一週1回テリパラチド製剤とアレンドロネート製剤の群間比較試験」

重信 恵一

受付番号2019-55（新規申請）

課題名「MTC pulseによる非造影FASE Time-SLIP下肢MRAの画質改善」

渡部 智仁

受付番号2019-61（新規申請）

課題名「卵白・小麦・乳の食物経口負荷試験における特異的IgE高値例の検討」

大倉 有加

受付番号2019-62（新規申請）

課題名「当院の胃MAL Tリンパ腫の診療状況」

仙波 貴之

受付番号2019-63（新規申請）

課題名「抗ヒトPD-1/PDL-1抗体投与後に発症する1型糖尿病の疫学調査」

本多 敏朗

以上

※ 次回：令和2年1月23日（木）17：30より第4会議室にて行う。